

《 総務部 令和7年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

総務部長事務取扱 南川 等	専門理事 野村 昌良	
---------------	------------	--

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

- ◆公共工事や物品等の適正な入札および契約を行い、公正で透明性の高い行政運営を進めます。
- ◆自主財源である市税の適正な賦課・徴収を徹底します。
- ◆適正な債権管理を徹底します。

【重点事項】

- ◆透明性の確保・公正な競争の促進・信頼確保・品質確保を基に、公平・公正でかつ適正な入札および事務の執行を行ってまいります。
- ◆歳入の根幹を成す市税および国民健康保険税の適正な賦課に努めます。
- ◆滞納整理の早期着手・早期処分を進め、税の公平性の確保や納税意欲の高揚と収納率の向上を目指します。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

【見 積】令和7年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和7年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	444,233	372,347	総務課：ゼロカーボンシティくさつ推進のため、公用車電動車導入に向け充電設備を増設する費用を計上しました。 税務課：市税の適正な賦課のための必要経費を計上しました。 納税課：市税徴収のより一層の強化を図ります。
財政課	5,553,466	4,656,760	
契約検査課	9,313	9,313	
税務課	227,879	156,927	
納税課	193,775	153,000	
合 計	6,428,666	5,348,347	

【前年度】令和6年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	515,913	375,132	
財政課	5,345,934	4,477,212	
契約検査課	8,320	8,320	
税務課	162,326	99,866	
納税課	250,333	210,000	
合 計	6,282,826	5,170,530	

【増 減】(【見 積】－【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
総務課	▲ 71,680	▲ 2,785	総務課：庁舎等長寿命化工事にかかる減 公用車電動車導入にかかる充電設備工事にかかる増 財政課：市債償還金の増、新財務会計システム導入費増等 契約検査課：会計年度任用職員の見積単価の改定による増 新財務会計システム導入に伴う増 税務課：評価替えに向けた航空写真撮影や不動産本鑑定等の委託業務に伴う増、 人事院勧告等に伴う人件費の増 納税課：会計年度任用職員の見積単価の改定による増、郵便料金改定による増 住民情報システム使用料の契約期間短縮による減、法人市民税過年度還付の減
財政課	207,532	179,548	
契約検査課	993	993	
税務課	65,553	57,061	
納税課	▲ 56,558	▲ 57,000	
	0	0	
	0	0	
合 計	145,840	177,817	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
総務課	104,424	113,015	▲ 8,591	0	0	0	総務課: 公用車電動車導入にかかる必要経費および草津合同ビル他解体工事設計業務のため
財政課	12,427	9,550	2,877	0	0	0	
契約検査課	3,623	3,670	▲ 47	0	0	0	
税務課	4,048	4,001	47	0	0	0	
納税課			0	0	0	0	
			0			0	
			0			0	
合 計	124,522	130,236	▲ 5,714	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について